

「奄美100歳 母なるシマ、生命の島」



百歳の表情、生き

山中順子さん写真集発刊

写真で盛り込み、奄美の
深みを表現している。

「100歳」を撮り続
けることについて山中さ

んは「100という数字
にこだわったのではなく、長寿の秘訣を知りた

く、長寿の秘訣を知りた
いという理由からでもな

にこだわったのではなく、長寿の秘訣を知りた

く、長寿の秘訣を知りた
い」と前置き。「人々の

精神的よりもどこかとなつ
ているだけでその身の置

い」と前置き。「人々の
精神的よりもどこかとなつ
ているだけでその身の置

ていている。男性の鹿児島県
最高齢者で奄美市の里農

吉さん(107)や、1
10歳になる同市の右田

ユキさん、大和村の幸ア
リさん(102)など現

在もかくしゃくと暮らす
長寿者も多数収載されて

いる。

奄美の皆既日食を記念し
て発刊された。10年近く

奄美群島に通い詰めて撮
りためた100歳の長寿

者の表情を生き生きと描
いている。

山中さんは20000年
から奄美の島々に通い、

奄美の皆既日食を記念し
て発刊された。10年近く

奄美群島に通い詰めて撮
りためた100歳の長寿

者の表情を生き生きと描
いている。

山中さんは20000年
と存在感を持つて描かれ

さつしに行っているつも
り。どの国でもその土
地に行ったら長老にあ
さつするには礼儀ですか
ら」と話している。長寿
者については「今といふ
い」と前置き。「人々の
精神的よりもどこかとなつ
ているだけでその身の置

も「奄美手長」の制作や
「島サイダー」「奄美ビール」
など幅広く「奄美」
を掛ける。今後も分野
にとらわれず、長寿者の
暮らすシマの奥深さや多
様性など自分なりに表
現・発信していくという。
皆既日食に合わせて18日
から奄美市笠利町の明神
崎で開催中の音楽祭会場
にも独自のブース「徒根
屋(とねや)」を設置、自
身の「生き神様」にござい
る。

写真集はB4判カラーペー
80枚、日本語・英文併記。
3000円(税込み)。

奄美市楠田書店、ブッ